

開口部の作り方

※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

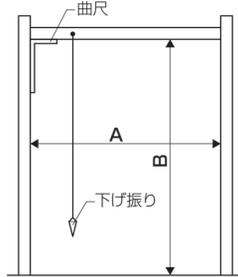
開口寸法A	製品寸法W+5mm
開口寸法B	製品寸法H+床厚+5mm

壁厚の違いによる枠とケーシングの組合せ

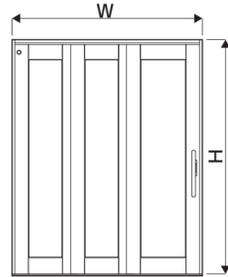
(単位: mm)

連動方式 3枚引戸	ケーシング(定寸法)	対応壁厚
	8	146~156
	14	157~168
	19	169~176
	25	177~188

開口寸法



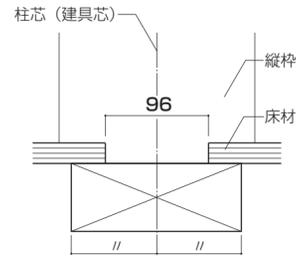
製品寸法



床の張り方

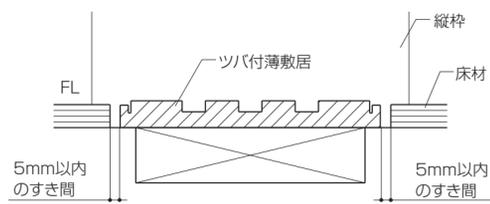
〔埋込敷居の場合〕

※床材は、柱芯(建具芯)を中心に96mmあけて張ってください。



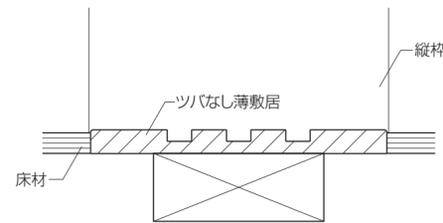
〔ツバ付薄敷居の場合〕

※枠取付け後、下図のように床材を張ってください。



〔ツバなし薄敷居の場合〕

※枠取付け後、縦枠・薄敷居にそって床材を張ってください。



お願い
※床材と薄敷居のすき間は5mm以内にしてください。
ただし、キャスターや車いすなどの荷重がかかる場合は、すき間をあけないでください。

取付け順序

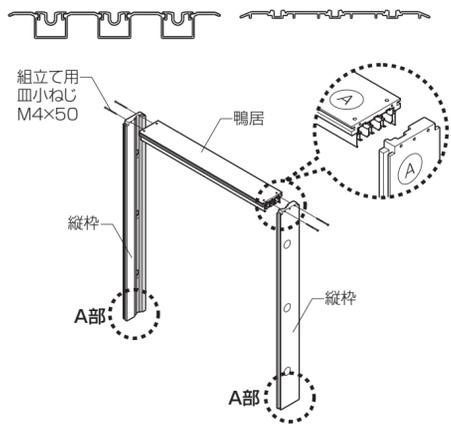
1 枠の組立て

〔埋込敷居・フラット下レールの場合〕

●図のように、各部材を組合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50)で固定します。

埋込敷居

フラット下レール

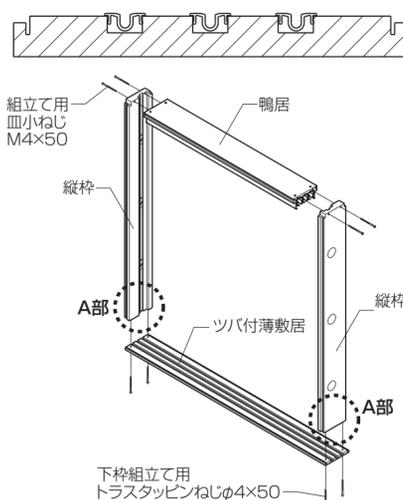


※鴨居と縦枠のマーク(A)を合わせて組立ててください。

〔ツバ付薄敷居の場合〕

●下図のように、各部材を組合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50、およびトラスタッピンねじφ4×50)で固定します。

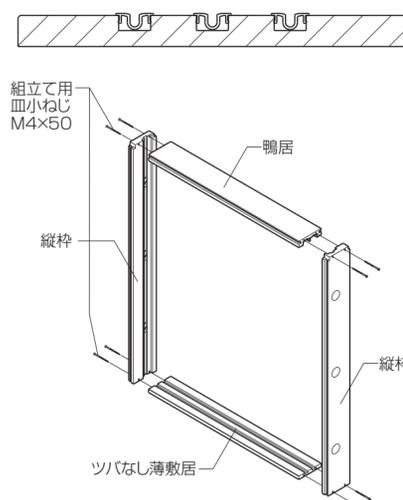
ツバ付薄敷居



〔ツバなし薄敷居の場合〕

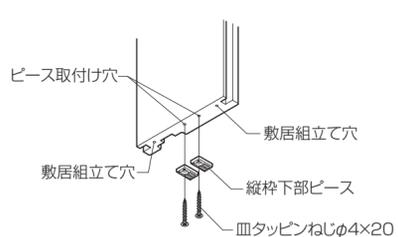
●図のように、各部材を組合わせ、同梱のねじ(皿小ねじM4×50)で固定します。

ツバなし薄敷居



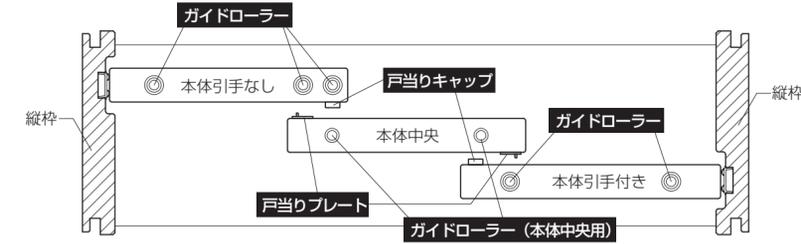
A部詳細図

※埋込敷居・ツバ付き薄敷居の場合は両縦枠下部(4箇所)に縦枠下部ピースを同梱のピース取付け用皿タッピンねじφ4×20で取付けてください。

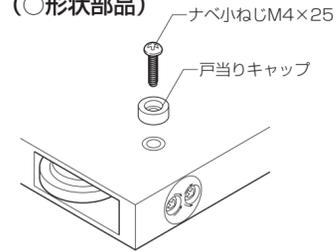


7 本体の取付け

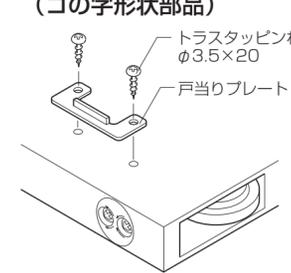
①本体へ各部品を取付けます。



戸当りキャップの取付け (○形状部品)

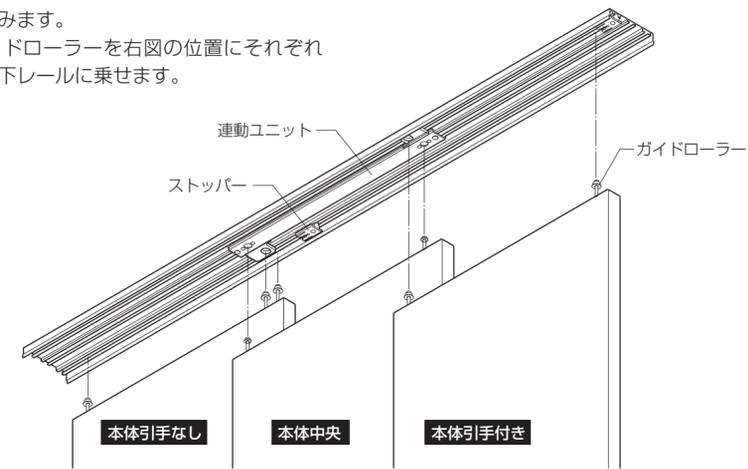


戸当りプレートの取付け (コの字形部品)



②本体を枠に吊込みます。

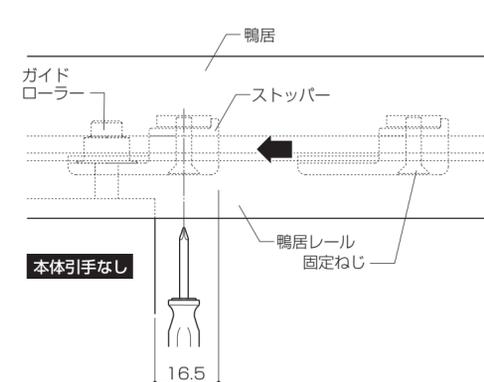
本体上部のガイドローラーを右図の位置にそれぞれ差込み、戸車を下レールに乗せます。



引戸の建付け調整

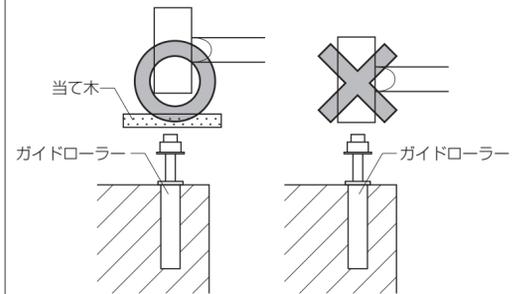
■ストッパーの調整(本体引手なし側)

①ストッパーの固定ねじをゆるめます。
②下図のように正しい位置にストッパーを動かします。
③ストッパーの固定ねじを締めてください。
※本体の高さ調整を行った後に、ストッパーの位置を調整してください。
※ガイドローラーがストッパーの正しい位置に納まるようにしてください。

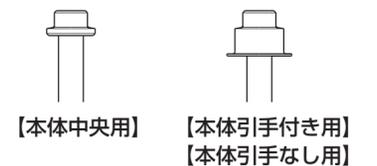


■ガイドローラーの取付け

●ガイドローラーを圧入する際、樹脂部に当て木を使用してください。



※ガイドローラーの形状は、本体中央用と本体引手付き、本体引手なしで異なります。

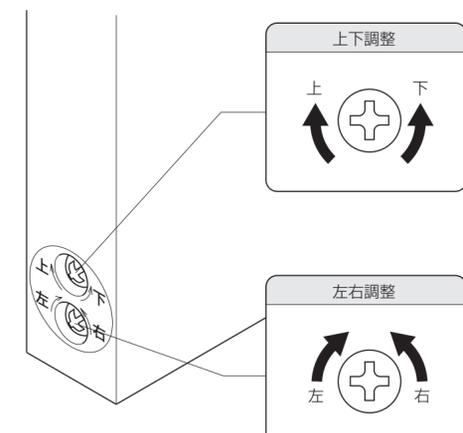


■上下調整(調整幅+4mm、-2mm)

●本体両下端の上下調整ねじを右に回すと本体が上がり、左に回すと本体が下がります。

■左右調整(調整幅±2mm)

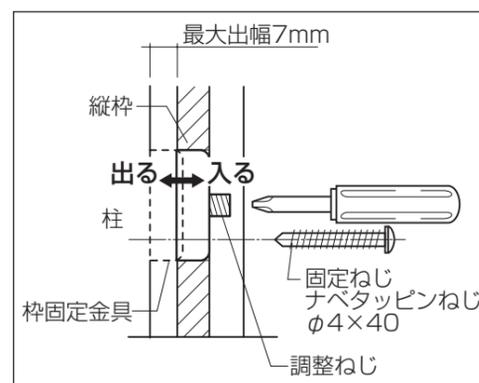
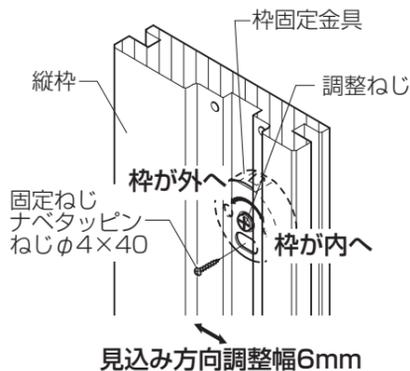
●本体両下端の左右調整ねじを左に回すと本体が右に動き、右に回すと左に動きます。
※左右調整をする場合は、本体同士がぶつからないようにご注意ください。



2 枠の取付け

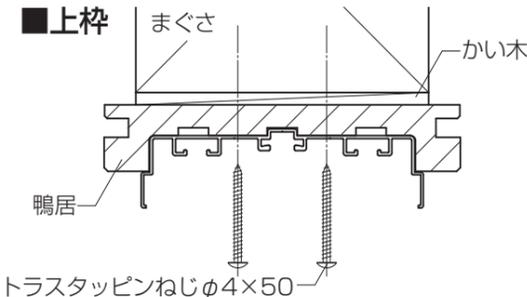
- ①縦枠に取付けられている枠固定金具(縦枠に3個取付け)の調整ねじを時計回りに回し、金具を均等に出してください。
 - ②枠の垂直を確認してください。
 - ③固定ねじ(ナベタッピンねじφ4×40)を枠固定金具の長穴中央部より締付けてください。
 - ④枠の奥行方向のたおれを確認してください。たおれている場合は、固定ねじをゆるめ、枠を動かします。(見込み方向の調整幅は6mmです。)調整後、ねじを固定してください。
 - ⑤枠の垂直を確認してから、枠固定金具の取付いている部分の開口寸法が均等になるように調整してください。
 - ⑥再度、枠の垂直を確認してください。
 - ⑦鴨居にかい木を入れて、水平になるように調整したあと、トラスタッピンねじφ4×50で固定してください。
- ※縦枠の固定個所を増やしたい場合には、予備の鴨居躯体取付け用ねじ(トラスタッピンねじφ4×50)で固定してください。

■縦枠



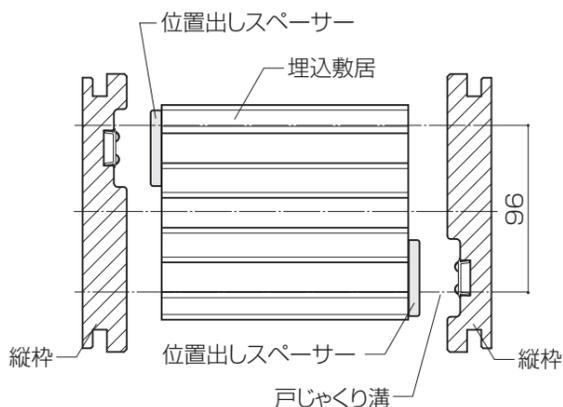
お願い
 ※枠固定金具の調整には電動ドライバーを使用しないでください。
 ※必ず内装ボードは縦枠に突きあてて施工してください。突きあてができない場合は必ずかい木を入れてください。

■上枠

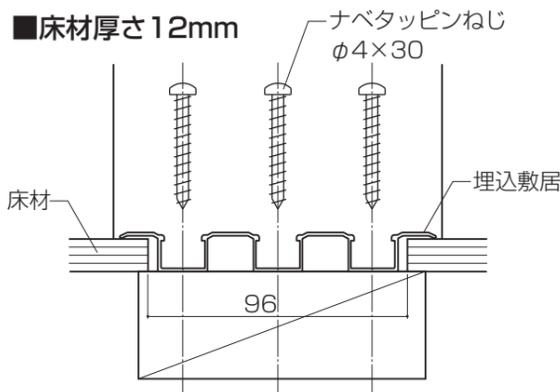


〔埋込敷居の取付け〕

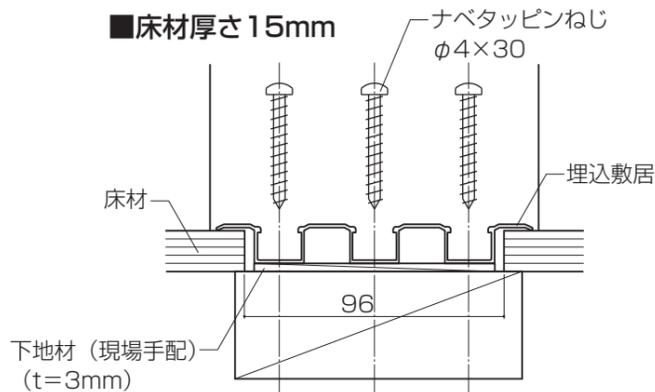
- ①埋込敷居に付いている位置出しスペーサーを、縦枠の戸じゃくり溝に合わせ合わせす。
- ②同梱のねじ(ナベタッピンねじφ4×30)で固定します。



■床材厚さ12mm



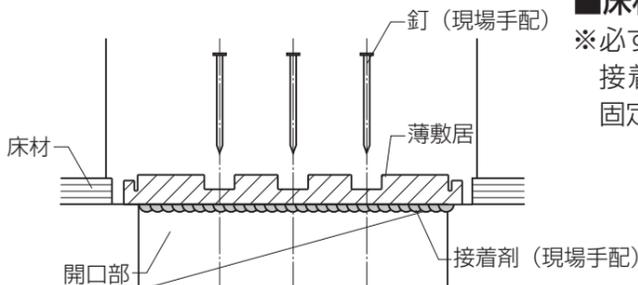
■床材厚さ15mm



〔薄敷居の取付け(ツバ付・ツバなし薄敷居共通)〕

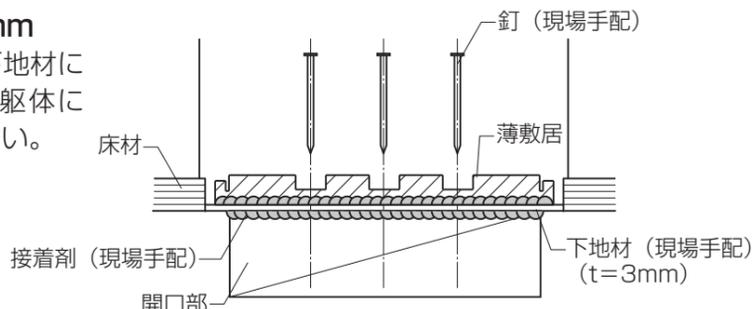
■床材厚さ12mm

- ※必ず薄敷居に接着剤を付け、躯体に固定してください。
- ※釘は端部より100mm離し、450mmピッチで接着剤と併用して取付けてください。



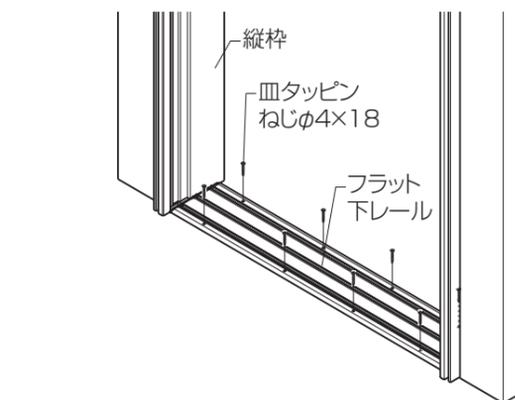
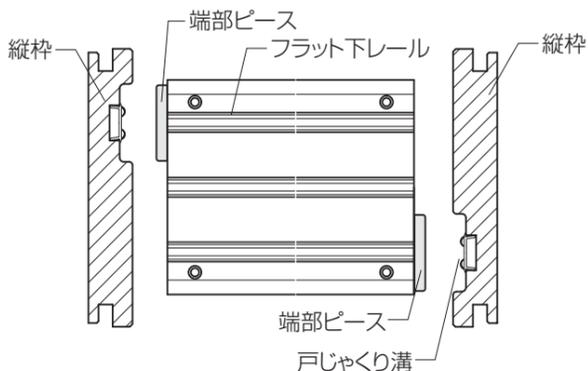
■床材厚さ15mm

- ※必ず薄敷居と下地材に接着剤を付け、躯体に固定してください。



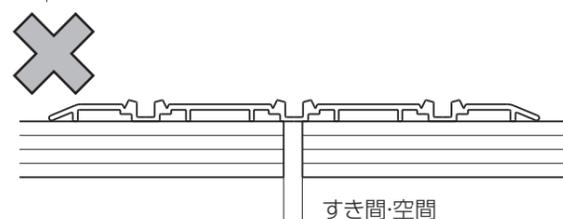
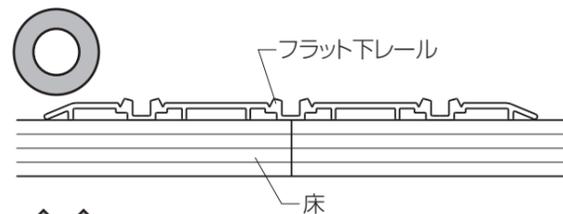
〔フラット下レールの取付け〕

- ①フラット下レールに同梱されている端部ピースを、縦枠戸じゃくり溝側にはめ込みます。
- ②フラット下レールを縦枠に合わせて仮置きし同梱のねじ(皿タッピンねじφ4×18)で固定します。



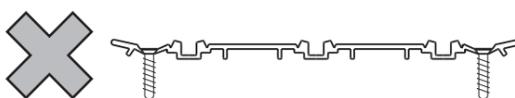
お願い

- ※床(下地)は段差やすき間がないように仕上げしてからフラット下レールを固定してください。



お願い

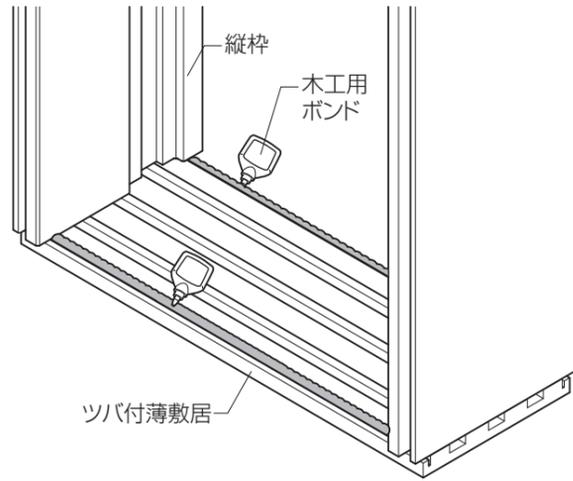
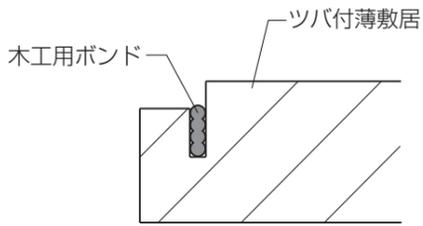
- ※取付けねじを締めすぎないでください。フラット下レールが変形し、本体開閉不具合の原因となります。



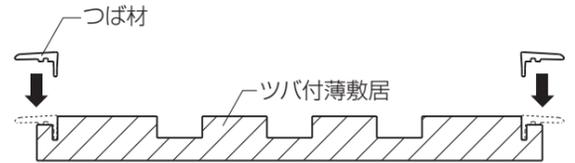
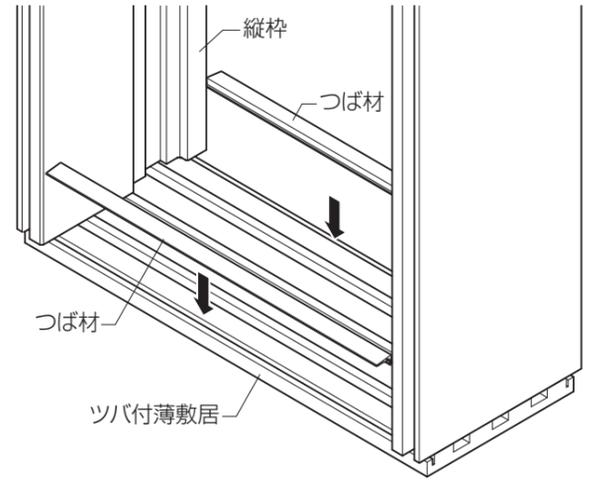
3 ツバ材の取付け

(ツバ付薄敷居を使用する場合のみ)

- ①現場でツバ材の寸法を開口に合わせて切断してください。
- ②薄敷居の溝に木工用ボンド(現場手配)を溝全長にすき間なく塗布してください。



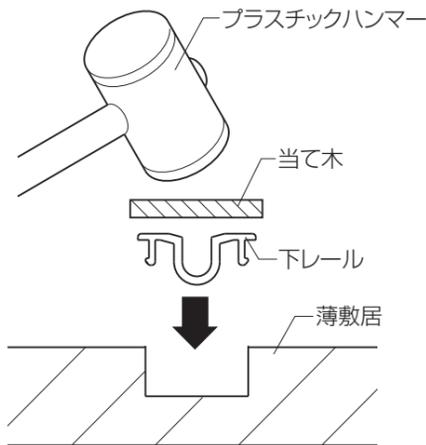
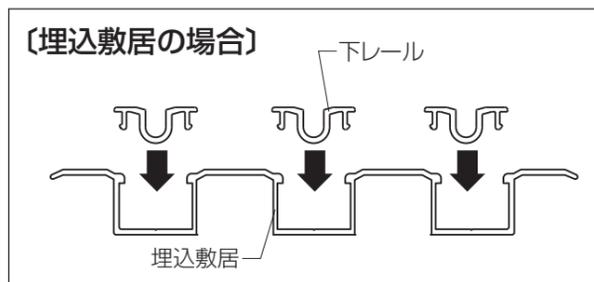
- ③ツバ材を溝に手ではめこんでください。



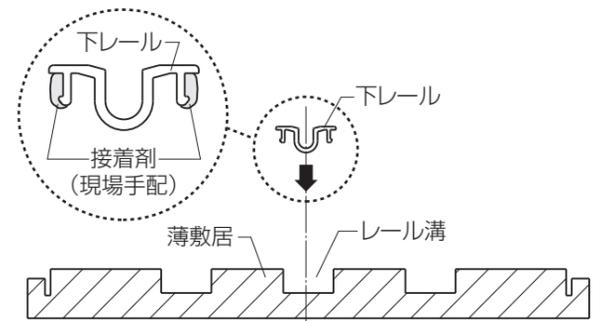
お願い
※ハンマーなどで強くたたきこまないでください。

4 下レールの取付け

- 敷居の溝にプラスチックハンマーなどでたたきこんで固定します。

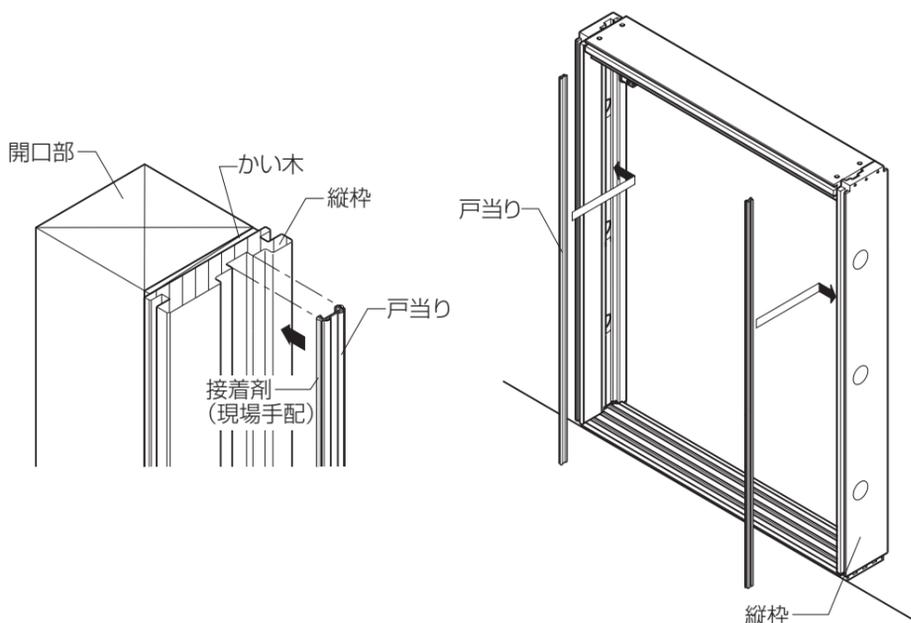


- ※接着剤(現場手配)は、レール溝にガタのある場合に使用してください。



5 戸当りの取付け

- 戸当りに接着剤(現場手配)をつけて縦枠を取付けます。
- ※戸当りが長い場合は無理に入れずに必要量を切詰めてください。
- ※戸当りは下レール取付け後に取付けください。



6 ケーシング材の取付け (ケーシング付タイプのみ)

- ※壁材・床材を仕上げからケーシング材を取付けてください。
- ①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。
- ②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
- ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤(現場手配)を塗布し、ケーシング材を固定します。
- ※仮止めする場合は専用かくし釘をご使用ください。

